

へいせいかい だより

第88号 (平成31年4月1日)

社会福祉法人 平成会

住所 東広島市高屋町小谷 5001-5

TEL : (082) 434-0405

FAX : (082) 434-5599

Mail : heiseikai@nishinoike.or.jp

編集 (社福) 平成会 広報部

発行者 (社福) 平成会理事長 赤坂 秀則




あおぞらぱん屋さん

皆さん、あおぞらぱん屋さんのベーグルはご存知ですか？
広島県産の米粉を使用しており、毎朝、その日の気候によって水の温度も微調整して製造しています。

「米粉は固くて苦手」と言う方もいらっしゃるかもしれませんが、あおぞらぱん屋さんのベーグルは、「ふわっ、モチッ」として、食べた方から「米粉っぽくなかった」「米粉苦手と思っていただけおしかった」との声をたくさん頂いています。

その中でも一番人気は、「黒糖くるみクリームチーズ」「ゆずこししょうマヨネーズ」です。
なかなかお客様の手に届かず、ご迷惑をおかけしていましたが、このたび製造数を増やしました。種類も16種類と豊富にご用意しております。
まだ食べたことのない方、一度ご賞味ください。

支援員 宮谷 亜津沙




あおぞらぱん屋さんの移動販売 宮領デイセンターにて (3面に紹介記事)

職員(管理者)異動のおしらせ

4月から、相談支援センターこだまの管理者として従事することになりました。これまでの業務の経験を活かし、ご利用者の生活のコーディネートから地域生活における相談支援等実施していきます。気軽に相談できる相談支援センターでありたいと思っています。今後ともよろしく願います。

相談支援センター こだま
管理者 太田 麻美




西の池学園グループホーム7ヶ所、35名の皆さんの「健康と笑顔」を第一に、それぞれの夢に向かって進む皆さんの、くつろぎと生活の基盤としてのホーム(家)を目指します。

そして、一人暮らしや一般就労など、お一人おひとりの希望をしっかり聴き取り一緒に考え行動して、地域の中で自分らしい暮らしをするための支援に努めてまいります。宜しく願います。

西の池学園グループホーム
管理者 貞保 治喜



おしらせ

災害義援金をいただきました

この度 日本知的障害者福祉協会 ならびに 全国手をつなぐ育成会連合会より 7月豪雨災害に関わる義援金をいただきました。ありがとうございます。

歳末たすけあい助成金をいただきました

この度平成30年度 広島県共同募金会より NHK歳末たすけあい助成金の交付を受け、車椅子シエンタを整備しました。
利用者の送迎や外出に、永く大切に使用させていただきます。

ありがとうございます。




新年度を迎えて

今年西の池学園創設50年、同時に、法人分離を経て、社会福祉法人平成会設立30年という節目を迎えます。新しい拠点作りを目標に5年前から取り組んでいる、西高屋宮領地区整備事業も計画通り進んでいます。地域の皆様のご支援あってこそと、心から感謝している次第です。おかげ様で年内にはぱん屋さんの新店舗が完成し、オープンできる見通しです。事業所内には、定員12名ほどの託児施設(あおぞら保育園)を設けます。新卒者を含め正規職員の定着率は95%を超えています。更に子育てしながら安心して働ける環境を整え、また、近隣の方々に利用してもらえよう地域枠も設ける予定です。縦割りから丸ごとへの制度転換が進み、地域を育む仕組みづくりが求められる中、こうした新しい取り組みが定着すればと、気持ちを引き締めています。

職場の風土や文化は、法人理念を实践していく過程で、「働きやすい環境を考え実践する、誰かの役に立つことにやりがいを得る、新しいものを作り出すことで活力を得る」といった様々な職員の姿勢が融合し作られるのだと考えています。これからの50年を見据え、平成会の新しい文化が育まれるよう、変革を進めたいと思います。

元号も変わり、色々な意味で大きな節目になる事業会計年度を迎えます。様々な新しい取り組みと、次の世代を担う職員の育成に力を注ぎ、結果として利用いただく方々や地域の評価、また、一層の地域貢献に繋がれば幸いです。

追記

50年の節目を迎えるにあたり、広報誌を「にしのいけ」から「へいせいかいだより」に変更いたしました。法人名である「平成会」という名称が地域の皆様に浸透し、地域限定ではありませんが、認識していただけるようになったのではないかと捉えています。ホームページでの情報提供と併せ、様々な情報を紙面でお伝えします。引き続き、よろしく願います。

理事長 赤坂 秀則